

活動レポート

日本技術士会北海道本部 社会活動委員会

技術者のミライ研究委員会

文責：技術者のミライ研究委員会 幹事 木本 光則

コロナ禍の影響もあって、実に5年越しの企画実現となりました！ 「北海道土木技術会建マネ委員会との意見交換を実施」

1. はじめに

外部組織である北海道土木技術会建設マネジメント研究委員会(建マネ)さんとの意見交換を実施しました。建マネさんは、北海道の土木事業ならびに土木技術の進展を図ることを目的に民間・学界・官界が建設マネジメントの研究活動を進める団体です。その建マネさんより、私たち「技術者のミライ研究委員会」(ミライ研)や、「青年技術士交流委員会」(青技交)で実施している、若手技術者の確保・育成等に繋がる様々な企画イベント等に興味を持っていたかく形で、今回の意見交換は実現しました。

なお、実はかれこれ5年以上前からオファーを頂いていたものの、コロナ禍にて延期していた企画で、建マネさんの「地域建設産業活性化に関する意見交換会」という形で、このたび実現しました。

2. 実施概要

日時：2025.7.16(水) 15:00～17:00

場所：(一社)北海道開発技術センター 4階会議室

次第：・挨拶(建マネ、ミライ研)

・報告：建マネ、ミライ研、青技交の活動について(それぞれ報告)

・意見交換

参加者：建マネ 10名(高野委員長、天野幹事長、倉内常任委員、荒木幹事長代理、細川幹事、岸本委員、福津氏、草野氏、五十嵐事務局長、小田嶋事務局次長)

ミライ研 6名(小澤代表、仁田副代表、千葉幹事長、木本幹事、永井幹事、松田幹事)

青技交 4名(藤井委員長、中村副委員長、長内副委員長、高橋幹事長)

3. それぞれの各会代表よりお礼と挨拶

5年越しに実現した企画は、建マネの高野委員長とミライ研の小澤代表より、それぞれ本日企画参加・実現のお礼を含む挨拶よりスタートしました。



写真-1 建マネ：高野委員長よりご挨拶を頂きました



写真-2 ミライ研：小澤代表よりお礼とご挨拶を実施

4. 相互の組織活動内容を報告、情報共有

意見交換に先立ち、それぞれの組織でのこれまでの活動内容等を相互に報告し、情報共有を図りました。くしくも3組織とも幹事長を立てるという類似した体制で、建マネは天野幹事長から委員会とし

ての活動経緯や直近のセミナー資料、活動記録等の冊子の紹介をいただきました。ミライ研の千葉幹事長、青技交の高橋幹事長からは、それぞれの組織の活動目的や活動状況、特にオファー頂いていた「若手技術者の確保・育成等」に繋がる企画等を紹介しました。



写真-3 建マネ：天野幹事長より活動報告を頂きました



写真-4 ミライ研：千葉幹事長より活動報告を実施



写真-5 青技交：高橋幹事長より活動報告を実施



写真-6 建マネ：荒木幹事長代理による意見交換の進行

5. 今後につながる示唆を頂いた意見交換

ミライ研・青技交の活動状況等をベースとした意見交換は、建マネの荒木幹事長代理がコーディネーターを務める形で、「若手技術者をどう確保し、育てていくか」というテーマにて実施されました。意見交換の冒頭には荒木幹事長代理より若手技術者に関する全国・道内の現状や展望をデータ等にて情報提供いただき、参加者それぞれの意見や展望などを出し合いました。

荒木幹事長代理は、ミライ研メンバーが青技交時代からの交流があったため、最初から非常に話しやすい空気で始まり、建マネの参加者にはほかにも、ミライ研の「技術士を知ろう！」でお世話になっている先生がいたり、青技交で今後予定している活動で協力頂いている方がいたりで、時間が足りないくらいの意見交換をすることができました。(その足りない分は、終了後の懇親会で引き続き意見交換を実施しました。)頂いた意見の中では、私たちの今後の活動発展に繋がりそうな示唆をいくつか頂くことができましたと考えています。

6. おわりに

この度は建マネさんにお声がけいただく形で実現したのですが、今後もこのような外部団体との交流や意見交換を進めていければと考えています。

末筆ながら今回の実現にご尽力頂き、ご参加いただきました建マネの皆様、かつての事務局の皆様等にお礼申し上げます。